



雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会

ともに働き、ともに生きる 農業体験から学ぶ結の心



鈴の音が
きれいなんだよ



おすすめ
スポット



小岩井農場

明治24年(1891)創業の歴史ある民間総合農場。宮沢賢治の作品にも登場する農場です。広大な牧草地、草を食むヒツジ、牛舎の乳牛と牧歌的な風景が広がります。

☎ 岩手県岩手郡雫石町丸谷地 36-1
☎ 019-692-4321
🕒 9:00～17:30(時期により変動あり)
※休園日・入園料などの詳細は要問い合わせ



網張温泉

春はトロッピング、夏は展望リフト、秋は紅葉、冬はスキーと四季を通じて、アクティビティが豊富。「千年の名湯」と呼ばれる温泉と雲海も自慢。

☎ 岩手県岩手郡雫石町網張温泉
☎ 019-693-2211 (休暇村岩手網張温泉)



滝沢森林公園・ ネイチャーセンター

自然のしくみを理解し、大切さを学ぶことができます。広葉樹が広がる園内には、鳥類やリスや野うさぎなどの小動物が生息。

☎ 岩手県滝沢市砂辺 1533-1 ☎ 019-688-5522
🕒 9:00～16:30 ㊟ 火曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始



農家に泊まって 日々の農作業を体験

雄大な岩手山の南麓に広がる雫石町。国内最大の民間総合農場である「小岩井農場」、宮沢賢治の詩に出てくる「七ツ森」、冬の使者・白鳥が羽根を休める「御所湖」など、自然あふれる地です。この町には、自然とともに暮らしていく知恵がいまでも残り、受け継がれています。それを体験できるのが、「雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会」の農業体験や、農家民泊。協議会会長・中川一さんは、農業体験を通じて、「結の精神」を学んでほしいといいます。

「雫石では、周辺の農家が協力して農作業を行います。昔から田植えも稲刈りも個人個人が行うのではなく、今日はこの家、明日は隣の家と、地域で農作業をしてきまし

た。その根底にあるのが「結」です」

いまは農業機械があるとはいえ、田植えも稲刈りも重労働。さらに、気温や天候に左右される農業は、限られた日程で作業を終えなければ、収穫量や味のできばえに影響してきます。

「子どもたちはふだん何気なく口にして、多くの過程や苦労があることを学び、また、わたしたちと一緒に農作業をすることで、ともに生きていくこと、支え合っていく大切さに気がついていきます」

朝、緊張していた子どもたちも、初日の農作業を終え、宿泊する農家の家族と夕食をとるころには、心がほぐれ、笑顔が浮かびます。

言葉にしなくても、ともに作業をすることで知る「結の心」。

「結の心が、自然とともに暮らしていく知